



ませんが、この付近に長年お住まいの方々にヒアリングをした結果では、防空壕は確認されませんでした。

意見) 朝日平和台のバス通り側の下には湧水が出ています。朝日平和台付近の地下水の流れを調査してください。

回答) 湧水があることは確認しております。周辺の地形や地下水位の関係から、公田小学校側から沖積層に沿って流れているものと推察されますが、今後調査は行う予定です。

質問) 補償について、ネクスコは道路が完成した時に行うとしていますが、その後、地盤沈下が起こったらどうするのでしょうか。事業者は因果関係を明らかにしてくれますか。

回答) トンネルの施工に伴う影響と判断された場合は補償します。被害が生じた場合の因果関係は事業者で行いますが、どちらの事業者が補償するかどうかにつきましては、施工条件(時期等)を勘案し、今後事業者間で調整いたします。

意見) 騒音の評価をする際、平均値で行うのはおかしいと思います。ピーク値で評価すべきではないでしょうか。また、工事中の騒音について説明がないのはおかしいと思います。

回答) 突発的な騒音対策が必要な場合は、相応の対策を講じます。工事中の騒音は、特定建設作業機械についての騒音レベルが決められています。

質問) シールドトンネルは、公田トンネルと笠間トンネル、桂台トンネルは一体として考えているのですか。

回答) 3本のトンネルについて、有識者による検討の結果、「シールドトンネルとして適用性がある」と判断されました。

質問) シールドトンネルとして更に検討する事項は何がありますか。

回答) 耐震検討等が必要と考えています。但し、公田トンネルは泥岩層の中を通過するため、地山と一体となって挙動することから特別な検討は不要と考えます。

意見) トンネル検討会が終わったら報告書を提供して欲しい。ボーリングデータも最新の3本のみならず、それ以外も追加請求したいと考えています。

回答) トンネル検討会は継続中です。過去のボーリングデータは既に連協に開示請求をいただき提出させていただいています。

意見) 7/31の第2回説明・質問集会に専門家の同席を認めてください。

回答) 自治会の集まりに必要というのであれば、事業者から言うべきことではないと思いますので、自治会の判断におまかせします。

以上